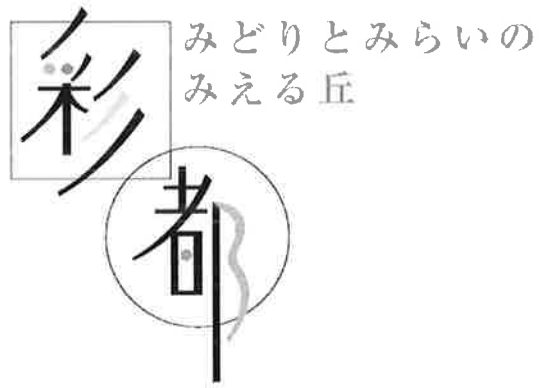


第26回総会 議案書



平成29年5月11日

彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会

彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会 第26回総会次第

〔日 時〕 平成29年5月11日（木）

午後2時 ～ 午後3時

〔場 所〕 千里ライフサイエンスセンター

5階「サイエンスホール」

1. 開 会

2. あ い さ つ

3. 委員の変更等の報告

4. 彩都事業の進捗状況について

5. 議 案

第1号議案 平成28年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 平成29年度事業計画案及び収支予算案について

6. 閉 会

特 別 講 演

〔時 間〕 午後3時 ～ 午後4時

「(仮題) 健康経営とロート製薬の取組について」

エムジーファーマ株式会社 代表取締役社長

ジュネジャ レカ ラジュ氏

彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会 平成28年度事業報告

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

1 彩都のまちづくりの状況

西部地区については、大型集合住宅や宅地の分譲が進んだこと等により、世帯数、人口が年々増加している。

平成28年6月には、阪急バスのバス路線が千里中央駅から彩都トンネルを経由して彩都西駅から余野につながるなど、交通アクセスの利便性が向上した。

中部地区については、㈱万代の彩都物流センターやプロロジスパーク茨木が稼働を開始し、29年秋に完成が予定されている三井不動産㈱のロジスティクスパーク茨木と合わせて一大物流拠点が形成されている。また、周辺の事業用地においても、ライフサイエンスや新エネルギー分野の企業立地が進んでいる。

東部地区については、中央東地区、山麓線周辺地区において先行して土地区画整理事業が認可され、造成工事が進捗している。

先行地区以外のエリアについても、平成28年1月に約170名の地権者で構成する地権者協議会が立ち上がり、28年10月には事業化検討アドバイザーが決定した。



2 主要事業活動項目

(1) 企画調整活動

① 総会等の開催

会議名	開催日及び主な議題等
総会 第25回	○平成28年5月10日 (報告事項) 彩都事業の進捗状況等について (議案) 平成27年度事業報告及び収支決算について 平成28年度事業計画案及び収支予算案について
幹事会 第28回	○平成28年4月22日 ・ 彩都事業の進捗状況等について ・ 平成27年度事業報告案及び収支決算案について ・ 平成28年度事業計画案及び収支予算案について
事務局会議 第98回	○平成28年4月15日 ・ 彩都事業の進捗状況等について ・ 平成27年度事業報告案及び収支決算案について ・ 平成28年度事業計画案及び収支予算案について
〃 第99回	○平成28年7月22日 ・ 平成28年度のPR事業について
〃 第100回	○平成28年11月11日 ・ 平成29年度事業計画素案及び収支予算素案について ・ 東部地区の進捗状況について(現地視察)
〃 第101回	○平成29年1月12日 ・ 平成28年度事業報告素案について ・ 平成29年度事業計画素案及び収支予算素案について
2号・3号 委員懇談会	○平成29年2月7日 ・ 彩都事業の進捗状況について ・ 平成28年度事業報告素案について ・ 平成29年度事業計画素案及び収支予算素案について

② まちづくり関係の協議調整

[西部地区・中部関係]

彩都の良好なまちづくりを推進するために必要な協議調整を行った。

[東部地区関係]

中央東地区、山麓線周辺地区の事業促進に向けた調整や、東部地区の新たなまちづくり土地利用計画案作成に向け、関係者間の協議調整を行った。

(2) 広報活動

① 広報誌の発行・配布

広く一般に向けて、彩都の特徴や彩都建設事業の進捗状況等に関する情報を提供するため、広報誌「彩都 News」や「彩都凸凹しんぶん」を発行した。

また、彩都の魅力を内外に発信するため、イベント等で「彩都こち通信」を配布した。

■ 広報誌「彩都凸凹しんぶん」(裏面「彩都 News」)の発行

・ 第40号～第47号を発行し、彩都内小中学校全校生徒への配布、彩都内商業施設への配架、大規模マンション管理組合への配布等を行った。

■ 「彩都こち通信」の配布

- ・ロハスフェスタ(春・秋)、箕面まつり、彩都凸凹プロジェクト、大阪モノレール沿線(彩都)リレーイベント等で配布

② インターネット・ホームページ、パンフレット、イベント参加による広報活動

彩都建設の理解促進や彩都の認知度向上を図り、住宅立地・企業誘致を促進するため、インターネットによる情報提供や各種イベントに参加し、パンフレットを配布するなど積極的な広報に努めた。

参加した主なイベント名	開催日及び場所	PR内容
ロハスフェスタ in 万博 2016 Spring (主催) ロハスフェスタ運営事務局	平成 28 年 5 月 13 日～15 日 万博記念公園	ブース出展 ほか
箕面まつり (主催) 箕面まつり推進協議会	平成 28 年 7 月 30 日・31 日 箕面ときめき広場ほか	ブース出展
オール梅花 1day campus (主催) 梅花学園	平成 28 年 9 月 18 日 千里中央・セルシー広場	彩都凸凹たんけん隊
大阪モノレールつながりフェスタ 2 (主催) 大阪高速鉄道㈱	平成 28 年 10 月 15 日 千里中央。セルシー広場	ブース出展
ロハスフェスタ®万博 2016 Autumn (主催) ロハスフェスタ運営事務局	平成 28 年 11 月 3 日～6 日 万博記念公園	ブース出展 ほか
彩都バリエーション施設平成 28 年度一般公開 (主催) 彩都バリエーション施設一般公開 実行委員会	平成 28 年 11 月 19 日 彩都ライフサイエンスパーク	パネル展示
梅花クリスマスイブニング 2016 (主催) 梅花女子大学	平成 28 年 12 月 17 日 梅花女子大学	彩都凸凹たんけん隊



ロハスフェスタ(春)



大阪モノレールつながりフェスタ



箕面まつり



ロハスフェスタ(秋)

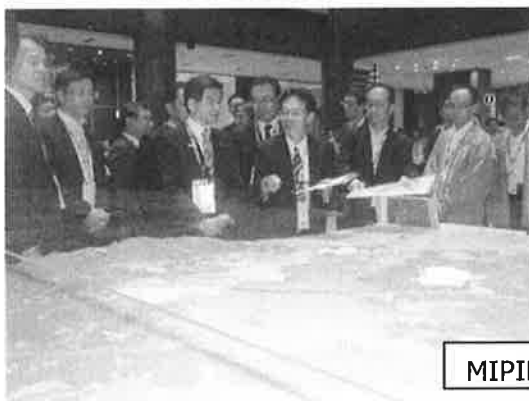


③ 企業誘致活動

彩都西部地区の施設導入地区、中部地区に、ライフサイエンス分野を中心にイノベーションな企業や研究機関の集積を図るため、関係者間で構成する「誘致支援チーム会議」において情報の交換や共有を図るとともに、国際的なバイオ関連見本市等における情報発信活動や、誘致対象企業・研究機関に対する情報提供などを行った。

また MIPIM JAPAN（国際不動産見本市）にも出展し、東部地区のPR活動を行った。

参加した主なイベント名	開催日及び場所
第15回国際バイオテクノロジー展／技術会議 BioTech 2015 主催：リト エグジビション ジャパン(株)	平成28年5月11日～13日 東京ビッグサイト
MIPIM JAPAN 2016 主催：MIPIM JAPAN 実行委員会	平成28年9月8日・9日 グランフロント大阪
第18回バイオジャパン 主催：BioJapan 組織委員会	平成28年10月12日～14日 パシフィコ横浜
彩都現地見学会 主催：大阪府商工労働部 共催：彩都建設推進協議会	平成28年10月27日 CUBE3110
彩都産学官連携フォーラム 主催：彩都産学官連携事業実行委員会	平成29年1月25日 千里ライフサイエンスセンター



(3) 関連施策推進調整事業

① 都市環境デザインの調整

彩都西部地区や中部地区で新たに建設される施設等について、都市環境デザインに係る具体的な協議・調整を実施。

② ライフサイエンス・イノベーション研究開発産業拠点の形成

バイオ・ライフサイエンス分野の技術シーズとベンチャーキャピタル等をつなげ、起業や技術移転、事業提携等のビジネス化を促進するとともに、北大阪バイオクラスターを中核としたバイオ企業の集積を図るため、「創薬シーズ事業化支援事業」や彩都ライフサイエンスパークの連携組織「彩都ヒルズクラブ」に参画した。

③ 自然・文化・学術拠点の形成（彩都のまちづくり促進事業）

彩都の里山環境と生物多様性の保全に向けて、地元小・中学生に対する自然体験や環境教育、彩都における生物の生息状況調査などを含めた総合的な活動として彩都凸凹プロジェクトを展開している。これらの活動を通じ、西部地区の中心を流れる川合裏川と彩都西公園や、箕面市域に整備された彩都なないろ公園、さらにその周辺の緑化を含めた「みどり空間」を舞台にして自然素材を活用しながら、子どもたちを中心に親世代や祖父母世代を含めた住民自らが体験し交流する場づくりを目指していく。

■ 平成 28 年度 彩都凸凹プロジェクトの実施状況

実施日	活動場所・活動内容	主な参加者
平成28年6月26日（日） 第34回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・箕面公園昆虫館企画によるワークショップ（第1回） 「カマキリのカマってどんな風に動くの？」	35名
平成28年7月3日（日） 環境教育イベント	彩都の丘学園体育館 ・大阪大学環境サークルGECSによる環境運動会 「環境×運動会」	40名
平成28年7月16日（土） 第35回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・大阪大学環境サークルGECSによるワークショップ（第1回） 「エコな工作とプラネタリウムで涼しい夏を楽しもう！」	45名
平成28年9月12日（月） 凸凹特別授業	彩都西小学校 ・水生生物センターによる特別授業 「校内ビオトープでの環境教育」	自然科学 クラブ 35名
平成28年10月18日（火） 特別授業	彩都の丘学園（彩都なないろ公園） ・箕面公園昆虫館、水生生物センターによる特別授業 「彩都なないろ公園での環境教育」	彩都の丘 学園3年生 112名
平成28年9月25日（日） 第36回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・箕面公園昆虫館企画によるワークショップ（第2回） 「羽がパタパタ 空飛ぶ生き物をつくろう！」	115名
平成28年12月11日（日） 第37回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・箕面公園昆虫館によるワークショップ（第3回） 「昆虫柄のコースターを作ろう」	67名

平成29年2月3日（金） 凸凹特別授業	彩都の丘学園 ・箕面公園昆虫館、水生生物センターによる特別授業 「10月の特別授業を受けて看板デザインを作成」	彩都の丘 学園3年生 112名
平成29年1月28日（土） 第38回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・大阪大学環境サークルGECSによるワークショップ（第2回） 「古着で自分だけのエコバックを作ろう」	55名
平成29年2月15日（水） 凸凹特別授業	彩都の丘学園 ・彩都の丘学園特別授業 「彩都なないろ公園看板デザイン選考会」	—
平成29年3月4日（土） 第39回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・大阪大学環境サークルGECSによるワークショップ（第3回） 「牛乳パックでぱたぱた絵本カレンダーを作ろう！」	47名



第 35 回凸凹たんけん隊



第 36 回凸凹たんけん隊



第 37 回凸凹たんけん隊



環境教育イベント「環境×運動会」



水生生物センターによる特別授業



箕面公園昆虫館による特別授業

④ 東部地区の事業化に向けた調査

昨年度取りまとめた彩都東部地区の土地利用ゾーニング図素案を基に、28年1月に設立された彩都東部地区地権者協議会や関係行政機関等と協議調整を進め、産業系中心に変更した「土地利用計画案」の取りまとめを行った。

彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会 平成28年度収支決算書

[自 平成28年4月 1日]
[至 平成29年3月31日]

[収入の部]

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 引	備 考
通常分担金	25,684,000	26,084,000	400,000	
	(3,814,000)	(3,814,000)	(0)	大阪府
	(3,814,000)	(3,814,000)	(0)	地元市(茨木市、箕面市)
	(3,814,000)	(3,814,000)	(0)	(独)都市再生機構
	(11,442,000)	(11,442,000)	(0)	彩都(国際文化公園都市)建設民間事業者連絡会
	(2,800,000)	(3,200,000)	(400,000)	規約第6条第2号及び第3号に定めるもの
特別分担金	0	0	0	
	(0)	(0)	(0)	
雑 収 入	0	52	52	預金利息
繰 越 金	8,629,242	8,629,242	0	前期繰越金
	(8,629,242)	(8,629,242)	(0)	通常分
合 計	34,313,242	34,713,294	400,052	

[支出の部]

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 引	備 考
一般管理費	13,460,000	13,205,942	254,058	事務所賃借料、光熱水費、通信運搬費、事務費等
運営事業費	2,500,000	1,707,889	792,111	旅費、印刷費、総会等
広報活動費	5,700,000	4,869,035	830,965	パンフレット・機関誌の発行、催し・イベントの実施等
懇話会等運営費	100,000	0	100,000	参与会
関連施策推進 調整事業費	10,500,000	4,290,584	6,209,416	
		(647,480)		都市環境デザインの調整
		(323,557)		ライフサイエンス・イノベーション研究開発産業拠点の形成
		(1,095,849)		彩都のまちづくり促進事業
		(2,223,698)		プロモーション活動
予 備 費	2,053,242	0	2,053,242	
合 計	34,313,242	24,073,450	10,239,792	

収 入 合 計 34,713,294 円

一 支 出 合 計 24,073,450 円

繰 越 金 10,639,844 円

監 査 報 告 書

私、監事は、当協議会の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの業務執行状況及び財務状況を監査するため、関係書類について精査いたしました。


監査の結果、業務執行状況に関し、法令若しくは規約に違反する事項はなく、また、収支決算書は適法かつ正確であると認めます。

以 上

平成29年4月28日

彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会

監 事 福 岡 洋 一 

監 事 中 森 朝 明 

彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会
平成29年度事業計画（案）

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

1. 平成29年度の事業計画

(1) 企画調整活動

① 総会等の開催

協議会の運営に関する重要な事項を審議するため、総会を適宜開催する。
また、総会に付議すべき事項及び総会が議決した事項の執行について審議
するため、適宜幹事会を開催する。

さらに、幹事会構成団体の事務担当者で構成する事務局会議を年4回程度
開催し、協議会活動等に関する情報交換を行う。

② 部会等の開催

特定の課題について、調査研究や施策推進に資するため、必要に応じ協議
会に設置した部会や検討会を開催する。

③ まちづくり関係の協議調整

西部地区・中部地区については、まちづくりに関する必要な調整を行うな
ど、良好なまちづくりを推進する。

東部地区については、新たな土地利用計画を基に都市計画変更に向けた
関係者間の協議・調整を行う。

(2) 広報活動

① 広報媒体の活用やイベントによる広報活動

彩都のブランドイメージと認知度の向上を図るとともに、事業の進捗状況
や周辺情報などを広く提供するため、パンフレットの改訂・配付や情報誌の
発行、インターネットを通じた情報提供を行う。また、ロハスフェスタ等の
集客イベントでのPR活動を実施する。

② 誘致広報活動の推進

彩都西部地区・中部地区に、バイオ・ライフサイエンス分野を中心にイ
ノベーション企業や研究機関の集積を図るため、関係者間で組織する
「彩都施設立地推進会議」や「誘致支援チーム会議」において情報の交換
や共有を図るとともに、国際的なバイオ関連見本市等における情報発信活
動や、誘致対象企業・研究機関に対する情報提供などを行う。また、東部
地区のまちづくりの推進に向けた活動を実施する。

(3) 彩都の形成に関する関連施策推進調整事業

① 都市環境デザインの調整

都市再生機構や開発事業者、立地企業などの2次開発や施設整備に当たり、「都市環境デザイン基本計画」に基づき、関係者と協議、調整を行う。

② ライフサイエンス等の研究開発産業拠点の形成

バイオ・ライフサイエンス分野を中心にイノベーションな企業や研究機関の集積と交流を図るため、彩都ライフサイエンスパークの連携組織「彩都ヒルズクラブ」に参画する。

また、西部地区の施設導入地区へのライフサイエンス分野等の企業の集積に向け、積極的な企業誘致活動を展開する。

③ 東部地区まちづくり検討調査の実施

彩都東部地区全体の事業化を図るべく、関係者と協力し、都市計画変更に向けた調査を行う。また、東部地区のプロモーション活動を実施する。

④ 彩都のまちづくり促進事業の実施

彩都の里山環境と生物多様性の保全、住民の多世代交流の場づくりのため、彩都凸凹たんけん隊の活動、地元小・中学生に対する自然体験や環境教育などの特別授業、彩都における生物の生息状況調査などを含めた総合的な活動として、「彩都凸凹プロジェクト」を引き続き展開する。

彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会 平成29年度収支予算書(案)

[自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日]

[収 入 の 部]

[単位：円]

科 目	28年度予算	29年度予算案	備 考
通常分担金	25,684,000	25,884,000	
	(3,814,000)	(3,814,000)	大阪府
	(3,814,000)	(3,814,000)	地元市(茨木市、箕面市)
	(3,814,000)	(3,814,000)	(独)都市再生機構
	(11,442,000)	(11,442,000)	彩都(国際文化公園都市)建設民間事業者連絡会
	(2,800,000)	(3,000,000)	規約第6条第2号及び第3号に定めるもの
雑 収 入	0	0	預金利息等
繰 越 金	8,629,242	10,639,844	前期繰越金
	(8,629,242)	(10,639,844)	通常分
合 計	34,313,242	36,523,844	

[支 出 の 部]

[単位：円]

科 目	28年度予算	29年度予算案	備 考
一般管理費	13,460,000	13,460,000	事務所賃借料、光熱水費、通信運搬費、事務費等
運営事業費	2,500,000	2,500,000	旅費、印刷費、総会等
広報活動費	5,700,000	7,957,000	パンフレット・機関誌の発行、催し・イベントの実施等
懇話会等運営費	100,000	100,000	参与会等
関連施策推進 調整事業費	10,500,000	10,500,000	都市環境デザインの調整 ライフサイエンス・イノベーション研究開発産業拠点の形成 彩都のまちづくり促進事業 東部地区まちづくり検討調査 等
予 備 費	2,053,242	2,006,844	
合 計	34,313,242	36,523,844	

委員・特別委員及び参与の変更等について
(敬称略)

【就任】

(委員)

- 阪急不動産株式会社 代表取締役社長
諸 富 隆 一 (平成 28 年 6 月 23 日)
- 関西電力株式会社 取締役社長
岩 根 茂 樹 (平成 28 年 6 月 28 日)
- 三信株式会社 代表取締役社長
亀 井 信 重 (平成 28 年 6 月 29 日)
- 三井物産株式会社 執行役員コンシューマービジネス本部長
西 村 至 (平成 28 年 8 月 23 日)
- 株式会社URリンケージ 代表取締役社長
渡 邊 輝 明 (平成 28 年 10 月 1 日)
- 株式会社フジタ 上席執行役員支店長
新 谷 恭 英 (平成 28 年 10 月 1 日)
- 阪急電鉄株式会社 代表取締役社長
杉 山 健 博 (調整中) (平成 29 年 4 月 1 日)
- 株式会社三井住友銀行 頭取CEO
高 島 誠 (調整中) (平成 29 年 4 月 1 日)
- 三井物産株式会社 執行役員コンシューマービジネス本部長
藤 田 礼 次 (平成 29 年 4 月 27 日)

(特別委員)

- 一般社団法人関西経済同友会 代表幹事
蔭 山 秀 一 (平成 28 年 6 月 6 日)
- 一般財団法人大阪府みどり公社 理事長
幸 田 武 史 (平成 28 年 7 月 15 日)
- 大阪医薬品協会 会長
土 屋 裕 弘 (平成 28 年 7 月 19 日)
- 一般財団法人大阪科学技術センター 会長
土 井 義 宏 (平成 28 年 7 月 26 日)
- 関西大学 学長
芝 井 敬 司 (平成 28 年 10 月 31 日)

NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議 理事長
田中隆治 (平成29年4月1日)

国立研究開発法人産業技術総合研究所 関西センター所長
角口勝彦(調整中) (平成29年4月1日)

地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所 理事長
奥野良信 (平成29年4月26日)

国立民族学博物館 館長
吉田憲司(調整中) (平成29年4月1日)

(参 与)

箕面市議会 議長
林恒男 (平成28年10月7日)

茨木市議会 議長
上田嘉夫 (平成29年2月17日)

【辞任】

(委 員)

田辺三菱製薬株式会社 代表取締役会長
土屋裕弘 (平成29年3月24日)